

北海道発

企画・連載

一覧

サンデーリポート

一覧

「円山」復活

「都市型動物園」で活気 カフェや生演奏 大人を意識

入園者の低迷であえいでいた道内最古の「札幌市円山動物園」。ライバルの旭山動物園(旭川市)とは異なる、独自の「都市型」路線を追求して入園者を呼び戻し、2011年度には入園者100万人を目指している。



札幌報道・重松浩一郎

■「どん底」から再生

円山動物園の入園者のピークは1974年度の約125万人。しかし、その後はレジャーの多様化を受けて減少の一途。1995～2004年度の10年間は平均で年10億円近い慢性的な赤字を垂れ流し、1日の来園者が20人に満たない日もあった。その結果、06年4月には札幌市の行政監査で、「経営の体をなしていない」「このままなら廃園の覚悟を」などと酷評され、事実上の「最後通告」を突きつけられた。

本格的な対策に乗り出すのは06年7月。東京・上野動物園の園長らをメンバーとする有識者委員会での議論を経て、たどり着いた結論が、「旭山の後追いをしてはダメ」。運営のあり方を全面的に見直し、独自の「都市型」動物園を目指すことになった。

■おしゃれ路線

都市型には訳がある。円山動物園は、市中心部から約4キロ西の閑静な住宅街の中にあり、地下鉄駅からも徒歩圏内という恵まれた立地条件。この「地の利」を生かして、ターゲットを札幌圏の市民に絞り、これまで親子連れ中心だった客層を、大人を意識するようにした。

まず手をつけたのが、園内にカフェやコンビニ店を導入する「おしゃれ」路線。さらに、夜の園内で動物の行動を観察する「ZOO(ズー) LOHAS(ロハス) ナイト」を企画。フルートやバイオリンの生演奏をバックに、道産ワインと道産食材を楽しむイベントだ。

ホッキョクグマの双子を一目見ようと
する観客でにぎわう園内＝伊藤紘二
撮影

北海道発 特集

■北海道発刊50周年



■よみうりほっと茶論



■クリムト、シーレ ウィーン世紀末展



■知床特派員



■学生新聞



■北の本棚

■釣り場情報

■クロスワードパズル

広告特集

広告ガイド
ヨミックス
prego プレゴ
YPC会員募集

トピック

学生新聞

yorii

読売新聞
THE DA

▶ ご購読

地域密着



地元で

ピタリ



北海道

おすすめ

喜食満
自悠時
ガーデ

タウン情報

札幌市
ギャラ
ステー
講座・音
美術館
ホテル
催し

地域

ターゲットは20～30歳代の女性と、子育てを終えた50～60歳代の夫婦。導入間もなく人気イベントに成長し、毎回抽選になるほどの盛況ぶりとなっている。

お気に入りの動物のサポーターになる「アニマルファミリー」制度は、園内の動物を「家族のように身近に感じてもらえれば」という狙いがある。都市部では住宅事情などから、ペットを飼いたくても飼えないという背景もあり、人気が高まっている。

■「ツインズ」が追い風に

大人を標的に都市型に切り替えたことで、増えているのが「リピーター」だ。定額で繰り返し入園できる「年間パスポート」(1000円)は2回訪れば元を取れる価格設定で、販売枚数も08年度は前年度から2割近く増えた。同年度にはパスポート利用者が約12万人に達し、平均使用回数は「2.9回」。同園は「リピーターが着実に入園者数を押し上げている」と手応えを感じている。



さらに、「ベビー誕生」も追い風となった。昨年12月に誕生したホッキョクグマの双子の赤ちゃん「円山ツインズ」効果で、先月はわずか12日間で約3万人が押し寄せ、08年度の目標だった70万人台突破に大きく貢献した。

円山動物園は全国でも有数の高い繁殖技術を持っており、今月もゼニガタアザラシの出産を成功させている。しかし、上野動物園では、絶大な人気を誇ったパンダが死んだ後、入園者が一時、低迷したケースもあり、動物園人気は「水物」の側面もある。一定の入園者を確保し続けるためには、一過性のブームに終わらない息の長い取り組みが必要だ。

鷹匠体験 飼育員が考案

低迷していた円山動物園を復活させたのは、飼育員たちの創意工夫だった。

同園屈指の人気イベントとなった「鷹(たか)匠体験」=写真=は、爬虫(はちゅう)類担当の飼育員、本田直也さん(32)のアイデア。保護された猛きん類の野生復帰に役立てようと学んだ鷹匠の技術が生かされている。



自腹で東京の鷹匠の元に何度も足を運び、3年前に鷹匠の資格を得た。猛きん類の野生復帰事業を始める傍ら、園内でのイベントにも応用できるのではと提案して実現したという。

「いつかチャンスが来ると思って、個人の力を磨いておいた」と本田さん。同園では近く、本格的な猛きん類の野生復帰事業にも乗り出す方針だ。

【札幌市円山動物園】 1951年に全国10番目の動物園としてオープン。現在は札幌市環境局の施設という位置づけ。国の天然記念物の「円山原始林」に隣接しており、敷地面積は東京ドーム5個分の約22万5000平方メートル。昨年度末現在で、飼育・展示している動物は162種719点。

（2009年4月26日 読売新聞）

Ads by Google

[札幌の新築分譲マンション](#)

宮川建設が誇る札幌の新築分譲 マンションエクセルシオールシリーズ
www.miyakawa-kensetsu.co.jp

[札幌で新築マンション探し](#)

アンジュ 区で探す こだわりで探す アンジュ 新着で探す ブログで探す
www.anju-sapporo.jp/

サンデーレポート 最新記事

[一覧](#)

[新千歳 深夜・早朝発着枠拡大](#)  （5月10日）

[「円山」復活](#)  （4月26日）

[国の過疎地病院財政支援](#)  （4月19日）

[丸井今井経営支援](#)  （4月12日）

[北見市長就任3か月](#)  （4月5日）

[ニシン なぜ大豊漁](#)  （3月29日）

[行政委員 報酬見直し](#)  （3月22日）

[キタカ、スイカ相互利用](#)  （3月15日）

[ラッコの出没増 漁業に被害も](#)  （3月8日）

[「新千歳」大量欠航](#)  （3月1日）

■ [サンデーレポート一覧](#)

[ホーム](#) > [北海道発](#) > [企画・連載](#)

[読売新聞、THE DAILY YOMIURIの購読申し込み](#)

YOMIURI ONLINE | [読売新聞](#)

[▲この画面の上へ](#)

[会社案内](#) | [サイトポリシー](#) | [個人情報](#) | [著作権](#) | [リンクポリシー](#) | [お問い合わせ](#) |
[YOMIURI ONLINE広告ガイド](#) | [新聞広告ガイド](#) | [気流・時事川柳\(東京本社版\)への投稿](#) |
見出し、記事、写真の無断転載を禁じます Copyright © The Yomiuri Shimbun.